

平成27年度 淳風小学校 学校経営方針

学校教育目標

自ら学び、共に考え、未来を生き抜く子

今日の社会は、急速なグローバル化、情報化そして、少子高齢化といった様々な課題が見られる。このような21世紀を、子どもたちが、たくましく生き抜くためには、多様化する価値観を踏まえ、自ら課題を見出し、判断し、協働して解決していく姿勢や力が必要となってきている。そのために、21世紀型能力と言われる「思考力」を中心とし、それを支える「基礎力」と使い方を方向付ける「実践力」を身に付け、生きる力を育んでいけるような取組を、地域・保護者とのつながりを大切にしながら実践していきたい。

- * 「自ら学び」・・・・・与えられた課題をこなすだけでなく、自分から課題を見出し、主体的に学ぶ力をつけていく。
- * 「共に考え」・・・・・子どもたちが、様々な学習活動や体験活動を通して、お互いの生き方や価値観の違いを認め合い、その良さを高め合っていくことで、より良い人間関係を形成していく。自分の考えを他者と比較し、共通点や相違点に気づき、話し合いを深めていくことができる。さらに、話し合いをもとに、自分の考えを振り返り、再構築していく。
- * 「未来を生き抜く」・・上記のような様々な課題が見られる現代社会の中で、子どもたちが、主体的に生き、自分の夢を実現できるような生きる力を身に付けていく。

1. 目指す子ども像

- ・自ら考え、ねばり強く学び続ける子
- ・心豊かで、やさしい子
- ・運動が好きで、たくましい子

2. 目指す学校像

- ・子どもたちが学びたくなる学校
- ・教職員が誇りを持てる学校
- ・保護者が信頼する学校
- ・地域が応援したくなる学校

3. 目指す教職員像

- ・子ども一人一人を徹底的に大切にする教育的愛情と情熱・使命感を持った教職員
- ・伝統を守り、変容を見とろうとし、適切にコミュニケーションできる教職員
- ・幅広い研修を積み、自らを高めようとする教職員

4. 学校教育目標具現化のための重点目標

「時間・空間・人間関係への働きかけを通して、

やさしさあふれる学校を目指す」

～生き生きした時間・居心地のよい空間・心温まる人間関係～

「あたたかな聞き方、やさしい話し方」 「ありがとう」